

## 2014年にオックスフォード大学 オズボーン准教授による論文

THE FUTURE OF EMPLOYMENT: HOW SUSCEPTIBLE ARE JOBS TO COMPUTERISATION? (Carl Benedikt Frey and Michael A. Osborne)

○10～20年のうちに(2030年までに)自動化される可能性が高い(70%以上)仕事は、全体の47%。

※日本の場合は、約49%が自動化

(株)野村総合研究所と英オックスフォード大学 Michael A. Osborne 准教授、Carl Benedikt Frey 博士との共同研究

○運送や物流に関連する仕事は大半が消滅する。

○サービス業もかなりの部分が消滅する。

○今後労働市場で生き残っていくためには、

ICT等の技術革新への対応と高いcreativityとsocial skillが必要。⇒情報活用能力、創造力、コミュニケーション能力

技術革新に基づく、国境を越えた「人・もの・情報」の移動が加速するグローバル社会において、情報活用能力、創造力、コミュニケーション能力が必要とされます。